

協和キリン株式会社宇部工場 新事務所棟

New office building

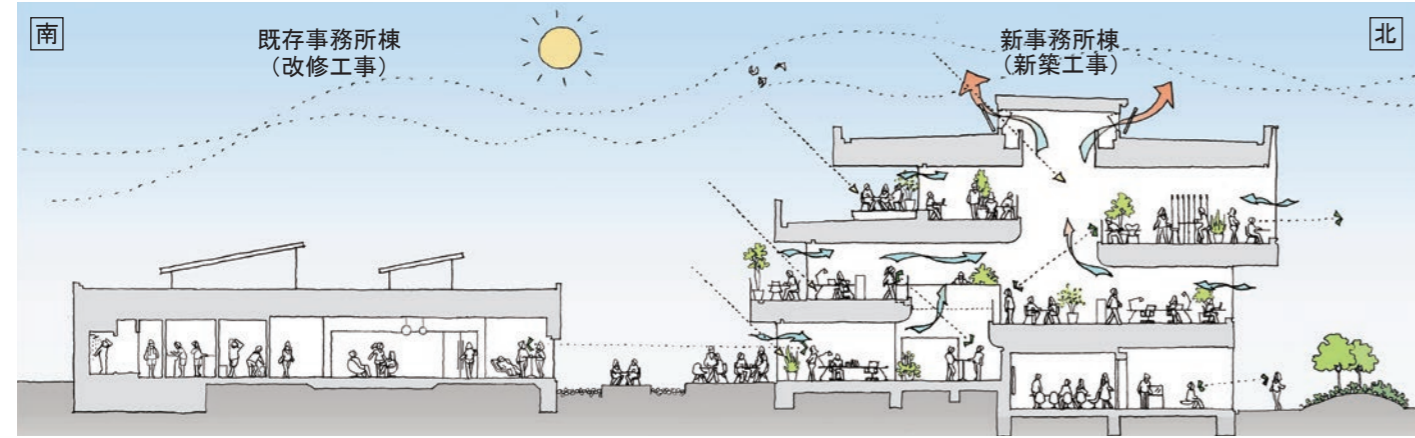
No. 03-080-2023作成

新築
事務所

発注者	協和キリン株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO ₂ 技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB
設計・監理	株式会社大林組広島支店一級建築士事務所 OBAYASHI CORPORATION	E. リニューアル F. 長寿命化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携	
施工	株式会社 大林組	I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他	

未来を創る 風通しの良いワークプレイス

経口固形製剤工場である宇部工場の事業規模拡大と、企業価値向上に伴い、宇部工場の新しい顔となる執務機能と福利厚生機能を兼ね備えた新事務所棟の増築と、外構整備を行った。吹抜空間に積層するスキップフロアが、生き生きと働く従業員の多様なワークスタイルを展開する「舞台」になることを目指した。



施設断面構成図

一体感のあるスキップフロア

南北の地盤の高低差を生かしたスキップフロアは、大空間を効率良く空調・換気する床吹き出し空調と逆梁を組み合わせ、層間厚さと天井設備を低減し「舞台」の存在感を高めた。開放的で視覚的な連続性のある空間は自然換気計算や、気流シミュレーションを実施し、快適で風通しの良い空間をになるよう計画した。



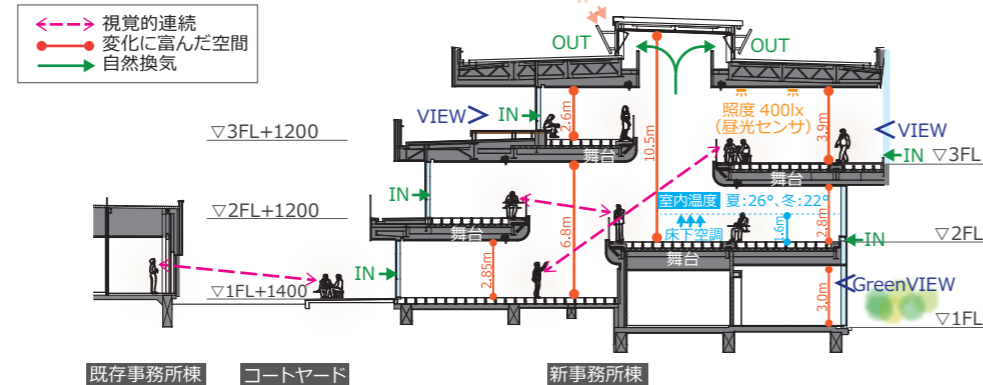
3層つながる一体空間



北面大開口のある開放的なラウンジ

変化に富んだ多様な居場所

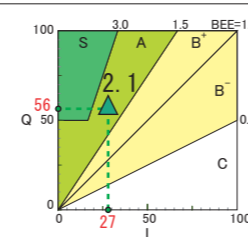
空調熱負荷の少ない北面に高さ5mを超える大開口、南面には屋内と一体的に利用できる軒下空間、吹抜上部には自然換気のできるハイサイドライトを設け、空調熱負荷の大きい東西側には開口を設けない、空間の多様性と環境負荷低減を両立する理にかなった建築計画とした。



既存事務所棟 コートヤード

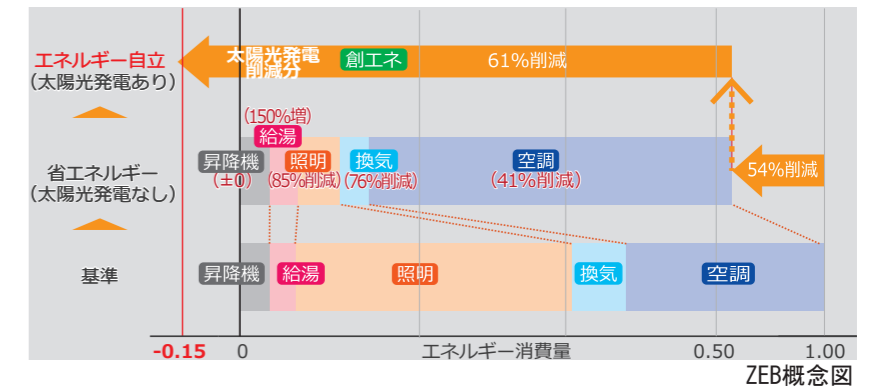
新事務所棟

建物データ	所在地 山口県宇部市	省エネルギー性能	BPI 0.68	CASBEE評価	Aランク
竣工年	2023年	BEI	-0.15	BEE=2.1	2016年度版
敷地面積	106,459㎡	LCCO ₂ 削減	-30%	自己評価	
延床面積	2,704㎡				
構造	S造				
階数	地上3階				



環境配慮型ワークプレイス

屋外の環境センサにより、各フロアの換気促進ランプが点灯し、利用者に換気窓の開閉を促す自然換気システムを導入した。手動開放は利用者の環境への意識醸成を図っている。昼光センサや高効率の設備の採用により一次エネルギーを削減し、敷地内に設置した太陽光発電の一部を引き込むことで、BEI値を-0.15としてBELS認証による「ZEB」を実現した。



ZEB概念図



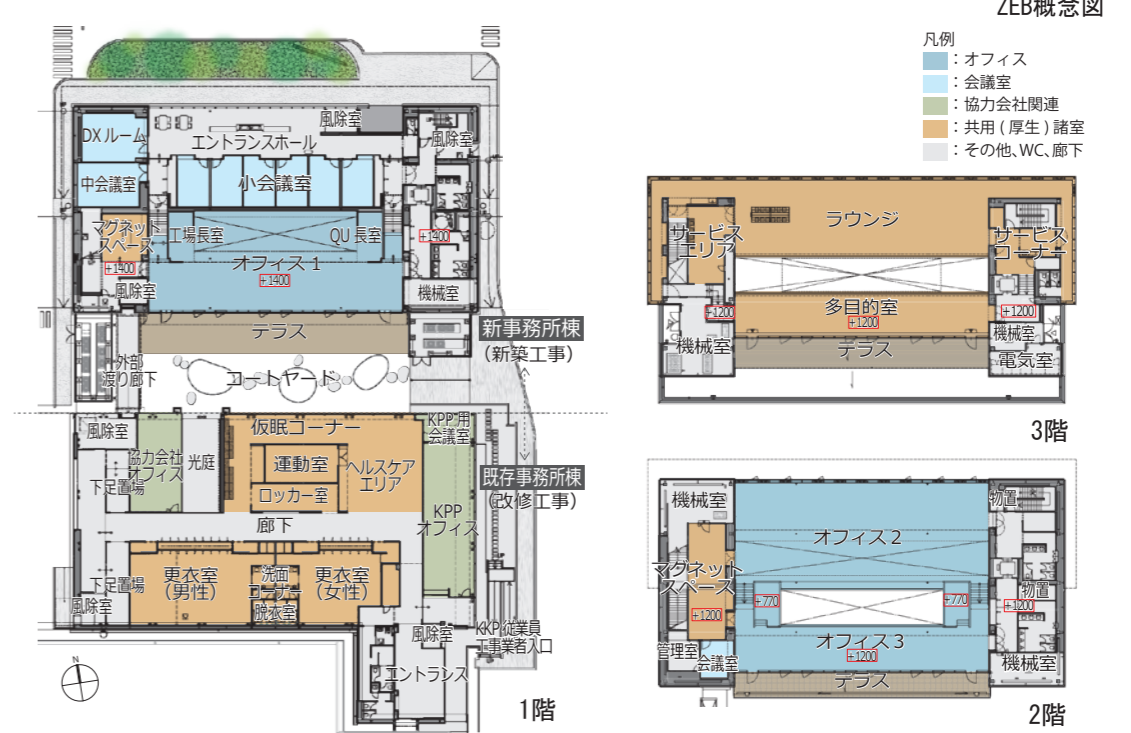
環境センサ



換気促進ランプ



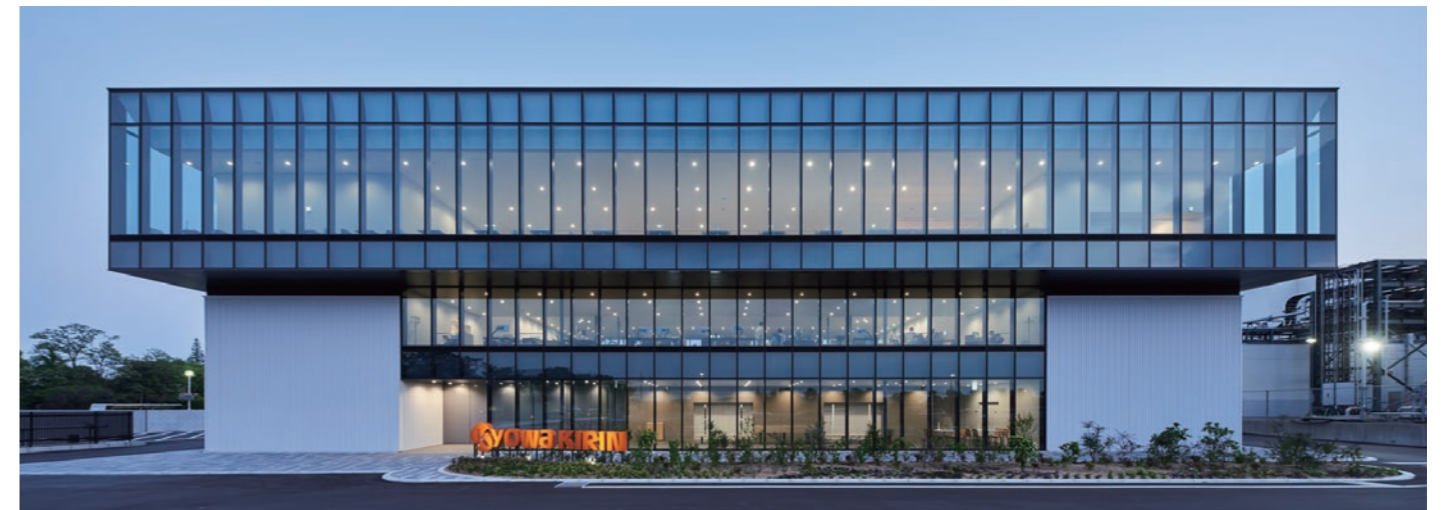
換気開口



凡例
 ■ オフィス
 ■ 会議室
 ■ 協力会社関連
 ■ 共用(厚生)諸室
 ■ その他、WC、廊下

3階

2階



北側外観

設計担当者

統括：馬木直子/建築：田中克典、法山千穂/構造：江村勝、嶋崎敏志、三吉幸志、栗田兼治/設備：榎本賢、内海徹、平山光昭、岡林良尚、間洋史 (撮影：吉村昌也)

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出 (既存樹木保存、屋外テラス創出)
- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制 (BPI 0.68、Low-ペアガラス、庇効果のあるバルコニー)
- LR1. 2. 自然エネルギー利用 (自然換気システム、ハイサイドライト、太陽光発電)
- LR1. 3. 設備システムの高効率化 (ZEB、照度センサー制御、昼光利用照明制御、CO₂制御)
- LR3. 1. 地球温暖化への配慮 (LCCO₂削減)